

Rhythm of Green

石橋文化センター情報誌 みどりのリズム

April, 2022
Vol.393

4



春のバラフェア2022 4月23日から

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、掲載内容に関して変更場合があります。またご来園の際は、マスク着用や手洗い・消毒、咳エチケットなどにご協力をお願いします。なお、発熱や体調不良の場合は、来園をお控えくださいますようお願いいたします。



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

ぺりかんくらぶ 記念館で楽しむ特別な9か月 —10月23日(日)

会 場 石橋正二郎記念館
休 館 日 月曜日(ただし祝日は開館)・展示替期間
開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)
入 場 料 無料



久留米市美術館は、休館中も石橋正二郎記念館を舞台に活動を続けます。正二郎の歩みと人となりの紹介や、石橋財団コレクションの絵画展示にくわえ、ワークショップや講座などさまざまなイベントを行います。それらを総称して「ぺりかんくらぶ」と名付けます。石橋文化センター開園時からずっと園内を見守ってきた「ペリカンプール」(現在は「ペリカン噴水」)にちなんだ名称です。



ペリカン噴水

休館中ならではの楽しい時間を記念館でお過ごしください。

絵画展示について

記念館展示室の絵画展示コーナーでは、石橋財団コレクションの中から、正二郎とかかわりのある作品を4点ずつ選んで紹介します。9か月間のプログラムは下記のとおりです。

その1 岡田三郎助と辻永^{つじ ひさし}
1月22日(土)~4月17日(日)

その2 黒田清輝と藤島武二
4月23日(土)~7月18日(月・祝)

その3 松田諦晶と古賀春江
7月23日(土)~10月23日(日)

その1 「岡田三郎助と辻永」

1月22日から4月17日までは、岡田三郎助と辻永のかかわりに注目した展示です。

岡田三郎助は辻永の東京美術学校時代の師ですが、二人は、近所に住居を構え、共に写生に出かけるなど、師弟関係をを超えて親しく交流しました。また、二人の作品のいくつかは、早い時期に正二郎コレクションとなっています。

現在、佐賀県立博物館東隣に移築・公開されている岡田のアトリエは、岡田没後、辻が受け継いだものです。

■ スタンプカード

ぺりかんくらぶ期間中(1月22日~10月23日)に使えるスタンプカードを作りました。記念館1階に設置していますので、ご自由にお取りください。

スタンプをためると個数に応じてプレゼントをお渡しします。

~スタンプをためる方法~

- 記念館2階展示室の鑑賞
- 記念館で実施する講座、対面のワークショップ、コンサート等への参加



その2 「黒田清輝と藤島武二」

「ぺりかんくらぶ」第2弾となる展示では、日本洋画の父と言われる黒田清輝(1866-1924)と、黒田に見出され、美術団体「白馬会」や東京美術学校の西洋画科で片腕として存在感を示した藤島武二(1867-1943)を取り上げます。年齢は一つしか違いませんが、19世紀末に留学して日本洋画にアカデミズムを確立した黒田と、20世紀初頭のヨーロッパで新傾向の美術と向き合った藤島は、それぞれの技法や美意識を追求することで、油彩表現の進展に尽くしました。印象派やフォーヴを受け止め、さらに「日本の油絵」を作り出そうとした二人のリレーを、自然や風景を描いた4点の作品からご観いただきます。

作品紹介



藤島武二《五剣山の日の出》1932年 石橋財団アーティゾン美術館

1928(昭和3)年、藤島武二は、昭和天皇の即位を祝い学問所にかかる作品を皇太后府から委嘱されます。日の出の情景を描こうと早くから心に決めたものの、「如何なる場所の日の出を選ぶべきか」に悩み、国内外さまざまな朝日を探し訪ねました。瀬戸内に一ヶ月滞在した時に描いたのが、この香川県高松市にある五剣山の早朝です。向こうからさす陽に、山の名の由来であるゴツゴツした山頂や稜線がくっきりと浮かび上がり、水面は朝霧にけむっています。わずかに夜の余韻を残す地面と、すでに昼を予感させる空のコントラストなど、最小限の要素で明け方の一瞬が描き出されています。ついに藤島が、委嘱作品を納めたのは1937(昭和12)年。最善の「日の出」を求めて9年をかけたテーマでした。

イベント

■ ギャラリートーク

日 時 第1・3日曜日(4月3日、17日)

14:00~14:20

集合場所 記念館2階 ロビー

■ 美術講座「黒田清輝と藤島武二」

日 時 5月28日(土) 14:00~15:30

講 師 佐々木奈美子(当館学芸員)

会 場 記念館2階 多目的ルーム

定 員 30名(先着順)

久留米市美術館ミュージアムショップ ～ミュージアムグッズのご紹介～

久留米市美術館オリジナルマスキングテープ

今回紹介するのは、久留米市美術館オリジナルマスキングテープです。サイズは15mm幅と30mm幅の2種類で、いずれも長さは7mです。15mm幅は坂本繁二郎《達磨》をモチーフにした「DARUMA」と石橋文化センター園内のバラと白鳥をイメージした「SWANS AND ROSE」の2種類です。また、30mm幅は当館所蔵のコレクションより坂本繁二郎《婦人像》・《ヴァンヌ風景》・《放水路の雲》・《放牧》、高島野十郎《春雨》・《静物》・《ぶどうとりんご》・《蠟燭》と人気の作品を使用したテープです。

久留米市美術館のみの取扱いになりますので、お土産などにもお勧めです。



久留米市美術館

KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

搬出入口等整備工事のため、2022年10月28日(金)まで、休館します。なお、石橋正二郎記念館は美術館休館期間中も開館します。

[石橋正二郎記念館 休館日:月曜日(ただし祝日は開館)・展示替期間]

〒839-0862 久留米市野中町1015番地 TEL: 0942-39-1131 FAX: 0942-39-3134

URL: <https://www.ishibashi-bunka.jp/kcam>

[f https://www.facebook.com/KurumeCityArtMuseum/](https://www.facebook.com/KurumeCityArtMuseum/)

[t https://twitter.com/KurumeCityArtMu](https://twitter.com/KurumeCityArtMu)



春のバラフェア2022

4月23日(土) — 5月29日(日) 10:00~17:00

3年ぶりの開催となる春のバラフェア。今年は「未来 ~paint a rosy future~」をテーマに開催します。まだ不安の多い日々が続きますが、春のバラフェアにお越し頂いた皆様が、一時のやすらぎを感じ笑顔が花開きますように。未来を明るく感じることができますように。そんな想いを込めました。400品種2,600株のバラが皆様のお越しをお待ちしております。



■ 未来へ送ろう! メッセージローズポスト

未来(3年後)の自分や大切な人に手紙を書いて送るイベントを開催します。バラフェアの思い出を未来に残しませんか。

開催日 4月29日(金・祝)~5月8日(日) ※2日(月)は除く ※各日先着50名

受付場所 正門前苗販売テント

■ ローズガーデンコンサート

美しいバラ園の中で生演奏をお楽しみください。

日程 5月3日(火・祝)~5日(木・祝)、14日(土)、15日(日)

時間 ①12:00~ ②14:30~

場所 美術館前バラ園特設ステージ

※雨天時は屋内で開催

入場料 無料

出演者

5/ 3(火・祝) 野中真由美(サクソ)、難波美香(ピアノ)

5/ 4(水・祝) 中西弾(ヴァイオリン)、榎元圭(ピアノ)

5/ 5(木・祝) トリオフォレスト

[稲吉えりな(オーボエ)、野上幸子(ヴァイオリン)、近見りり子(ピアノ)]

5/14(土) 田北りえ(ソプラノ)、山本朝子(ピアノ)

5/15(日) 大西麻衣子(フルート)、桜川京子(ピアノ)

■ フォレストステージ

もっと身近に音楽を楽しむジャズやポップスのコンサート。

アーティストとミュージシャンのコラボレーションをお楽しみください。

開催日 5月3日(火・祝)~5日(木・祝)

場所 坂本繁二郎旧アトリエ横広場

入場料 無料

■ バラの体験コーナー

日程 4月29日(金・祝)~5月8日(日) ※2日(月)は除く

会場 石橋文化会館2階

事前予約制 受付開始日4月3日(日) 10:00~

電話またはFAXでお申し込みください。

◎詳細はバラフェアホームページをご覧ください。

● 4月29日(金・祝)~5月1日(日)



スワッグ



ハーバリウム



バラの折り紙

● 5月3日(火・祝)~5月5日(木・祝)



ガラスアート



ボトルフラワー



押し花

● 5月7日(土)、5月8日(日)



UVレジン



キャンドル



糸かけ



ポーセラーツ

■ バラの苗販売

人気の大苗や、石橋文化センターのバラを接木した新苗など、130品種以上のバラ苗を販売します。

開催日 4月23日(土)~5月29日(日) 毎日開催

場所 正門前

■ ローズアレンジメント展示

フラワーコーディネーター水落郁子氏がバラで『植物と人間の未来』を表現します。

開催日 4月29日(金・祝)~5月8日(日) ※2日(月)は除く

場所 石橋文化会館2階 小ホール

入場料 無料

■ マルシェ

こだわりの菓子や軽食、手作り雑貨などを販売します。なかでも21日(土)、22日(日)は特別な2日間! バラフェア初のピンテージマルシェを開催します。

開催日 4月29日(金・祝)~5月8日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)

※2日(月)は除く



そのほかイベントが盛りだくさん!

／ 詳細はバラフェアホームページをご確認ください。／

石橋文化センター開園記念日コンサート

4月26日(火) 14:00開演(13:00開場/15:00頃終演予定) 石橋文化ホール

石橋文化センターは、4月26日に開園66周年を迎えます。多くの市民に親しまれ、自然と芸術とともに長い歴史を積み上げてきました。この日を記念し、音楽の殿堂・石橋文化ホールにて、弦楽四重奏による極上のアンサンブルをお届けします。皆様、ぜひご来場ください。



松岡 祐美(ヴァイオリン)



吉原 康平(ヴァイオリン)



森下 香蘭(ヴィオラ)



岸本 義輝(チェロ)

演奏予定曲 弦楽四重奏曲第21番ニ長調K.575「プロシャ王第1番」(W.A.モーツァルト)
弦楽四重奏曲第12番ヘ長調op.96「アメリカ」より第4楽章(A.ドヴォルザーク) ほか

入場料 無料(要入場整理券)
※入場整理券は石橋文化センター、情報サテライト(久留米シティプラザ2階)にて配布。

問い合わせ 石橋文化センター TEL0942-33-2271 FAX0942-39-7837
(受付9:00~17:00、月曜日休館)

村治佳織ギター・リサイタル

5月22日(日)

14:00開演(13:00開場) 石橋文化ホール

ギター界のミューズ“村治佳織”が石橋文化ホールに初登場します!「題名のない音楽会」等様々なメディアに登場し、昨年公開の吉永小百合主演映画「いのちの停車場」ではエンディング・テーマの作曲を務め多くの観客に感動をあたえた村治佳織。類まれなテクニックによりギター一本で奏でられる良質な音楽と癒しの時間を、音楽の殿堂・石橋文化ホールでぜひお楽しみください。



© Ayako Yamamoto

出演者 村治 佳織

入場料 全席指定 一般5,000円
※メンバーシップみゅ〜ず会員は電話予約可。入場料10%割引(同伴者1名まで)。

プレイガイド 石橋文化センター(0942-33-2271)
情報サテライト(久留米シティプラザ2階・0942-36-3080) 木下楽器店(0942-38-1111)
チケットぴあ(<https://t.pia.jp/>・Pコード208-830) ローソンチケット(<https://l-tike.com/>・Lコード84320)
イープラス(<https://eplus.jp/>) FKゼネラルイベント(0948-22-4645)

演奏予定曲 愛はきらめきの中に(B.M.R.ギブ/佐藤弘和編)
ブエノスアイレスの四季より“冬”(A.ピアソラ)
愛のロマンス(A.ルビーラ/N.イエペス~村治佳織編)
アルハンブラの思い出(F.タレガ)
ムーン・リバー(H.マンシーニ/村治佳織編)
イエスタデイ(J.レノン&P.マッカートニー/武満徹編)
「いのちの停車場」同名映画エンドロール曲(村治佳織/海田庄吾編)
※演奏曲目は変更する場合がございます。

問い合わせ 石橋文化センター TEL0942-33-2271 FAX0942-39-7837

若き音楽家・未来への出発

第33回くるめ新人演奏会

5月29日(日) 13:00開演(12:30開場) 石橋文化ホール

筑後地域にゆかりがある若き演奏家たちが、クラシック曲を中心に、迫力の演奏を繰り上げます。ぜひ会場で生の音色をお楽しみください。

入場料 全席自由席 一般1,000円(当日500円増)
※入場券は4月下旬に発売予定

プレイガイド 石橋文化センター TEL0942-33-2271(問合せ先)
情報サテライト(久留米シティプラザ2階) TEL0942-36-3080
木下楽器店 TEL0942-38-1111



ホールイベント情報 HALL EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、催事の中止・延期など変更の場合がございます。詳細は主催者・問合せ先へご確認ください。

石橋文化ホール

2(土) 開場12:30 開演13:30	第4回九州学生ダンス選手権 春の公式戦 問 一般社団法人九州学生ダンス協会事務局 tel.092-409-6515	自由席 一般3,000円 小・中高生2,000円 小学生未満1,000円 3歳未満 無料
3(日) 12:30	第15回日本高校ダンス部選手権 新人戦 九州・沖縄大会 問 (株)ブルースブラッシュ tel.06-6110-1800	指定席 一般2,000円 (当日500円増)
17(日) 13:30	くるめシティープラスの音楽会 Vol.21 問 くるめシティープラス tel.050-3559-1998	自由席 無料
9(土) 10(日) 10:00 - 20:00	ちょっと気軽にスタインウェイ 〜スタインウェイピアノを弾こう〜 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271	1時間3,000円 (予約制)
5/4(水・祝) 14:30	福岡県立明善高等学校管弦楽部 第50回定期演奏会 問 福岡県立明善高等学校 tel.0942-32-5241	4月以降販売開始

石橋文化会館小ホール

16(土) 17(日) 10:00 - 20:00	ちょっと気軽にYAMAHA S6 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271	1時間1,000円 (予約制)
---	--	--------------------

文化センター共同ホール

10(日) 13:00	DANCE DANCE DANCE KURUME IN 2022 問 株式会社LINK FOR tel.050-3395-7188	自由席 一般2,000円 学生1,000円 (当日500円増)
23(土) 29(金・祝) 10:00 - 20:00	ちょっと気軽にKAWAI EX 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271	1時間2,000円 (予約制)
30(土) 15:00	久留米市芸術奨励賞受賞記念 稲吉えりなオーボエリサイタル 問 稲吉えりなオーボエリサイタル実行委員会 tel.080-1767-0821	自由席 一般2,000円 学生1,000円 (当日各500円増)

※上記内容は3月18日現在のものです。また、上記内容については主催者が会場の申し込みをされる際に申し出られたものですので、主催者の都合により変更になる場合があります。

主 公益財団法人久留米文化振興会主催事業 問 お問合せ

コラム ——— 一流の演奏家たちが箏曲の雅な音色を奏でる LIVE配信で、石橋文化ホールから全国へお届けしました

久留米市は箏曲のふるさと、大本山善導寺は箏曲発祥の地と呼ばれています。

今から450年程前に、大本山善導寺に預けられた少年、のちの「賢順」が法要雅楽の中から「箏」による組歌を編み出しました。その後、弟子たちが、賢順の精神をよく守り、質素で無駄のない箏の音色は、現代の箏曲のもととなった「筑紫箏」として広まりました。

この演奏会は、箏曲のふるさと久留米で、賢順のことを広く知ってもらい、日本伝統楽器の素晴らしさを感じてもらおうと、2016年度から久留米市が開催している邦楽演奏会です。

今年は、2月23日に音楽の殿堂・石橋文化ホールで、「箏曲のふるさと久留米 春を彩る邦楽のしらべ」と題し開催しました。くるめふるさと大使の川瀬露秋さんや、地元の久留米三曲協会の皆さんなどが、箏、三絃、尺八、胡弓など、日本伝統楽器で、素晴らしい演奏を披露。お客様は、生の演奏に酔いしれました。

また、石橋文化センターでは初めてとなるライブ配信を行い、全国へ一流演奏家たちが奏でる雅な音色をお届けし、多くの方に好評を得ています。

観たかったのという方は、石橋文化センター公式YouTubeチャンネルで、アーカイブ映像を見ることができますので、ぜひ、ご自宅でも、日本伝統音楽のしらべをお楽しみください。



石橋文化センター
公式YouTubeチャンネル



演奏会の様子(石橋文化ホール)



「箏曲発祥之地」記念碑(大本山善導寺)

チケット情報 TICKET INFORMATION

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、催事の中止・延期など変更の場合がございます。詳細は主催者・問合せ先へご確認ください。

石橋文化ホール

5/22(日) 14:00 村治佳織ギター・リサイタル
問 石橋文化センター tel.0942-33-2271
全席指定 一般5,000円

文化センター共同ホール

5/8(日) 14:00 発達障害と解って自分が気づいたこと
柳家 花緑・花飛 講演会
問 NPO法人ハッピーママくらぶ
tel.080-4289-0706 (鳥村)
全席自由 一般3,000円

久留米シティプラザ ザ・グランドホール

6/5(日) 14:00 アルモニア管弦楽団 第21回定期演奏会
問 アルモニア管弦楽団 tel.0952-23-1918
全席自由 一般2,000円
高校生以下500円 (当日各500円増)

石橋文化センター窓口

販売中 久留米くるくるチケット
グルメ、お土産、体験など、久留米が誇る自慢のメニューを、お得に安心して楽しめるチケット。最新情報はコチラ⇒
4枚綴り2,000円(500円券×4枚)
問 久留米くるくるチケット事務局 tel.0942-27-5616



鳥栖市民文化会館

16(土) 14:00 桂文枝の落語家55周年記念独演会
問 鳥栖市民文化会館 tel.0942-85-3645
全席指定 一般4,800円

5/15(日) 14:00 新緑の風香る フルート・ハーブ・ピアノコンサート
問 鳥栖市民文化会館 tel.0942-85-3645
全席自由 一般1,500円
高校生以下1,000円

※上記内容は3月18日現在のものです。販売状況により、お取り扱いできない場合もございますので、何卒ご了承ください。

問 お問合せ

ガーデンサポーター募集

石橋文化センターの庭園を手入れしていただくボランティア「ガーデンサポーター」を募集します。花壇に花を植えたり、バラやアジサイを剪定したりする楽しい活動から、バラ園や花壇の草取りなど根気がある作業まで、主役となって庭の管理に参加してみませんか。

活動内容 ○バラの剪定・咲きながら切り
○花壇・プランター等の植替え・水やり
○バラ園・花壇の草取り
○アジサイ等の園内に植栽されている植物の剪定・手入れ
○バラフェア等の花に関するイベントのお手伝い

登録方法 ガーデンサポーター規約に同意のうえ、申込書を石橋文化センター事務局まで提出してください。

参加資格 18歳以上の方(高校生不可)



久留米市立中央図書館 KURUME CITY CENTRAL LIBRARY

丸山豊記念現代詩賞作品展示

ご存知ですか？久留米市出身の現代詩人・丸山豊

丸山豊記念現代詩賞は、久留米市出身の現代詩人 丸山豊氏の功績を顕彰することを目的として、久留米市が平成3年に創設した賞です。

中央図書館2階一般室では、4月27日(水)まで、受賞した作品を展示しています。この機会に現代詩の面白さに触れてみませんか。



(写真は以前の展示の様子です)

■丸山 豊(まるやま・ゆたか) 1915～1989

久留米市が生んだ日本現代詩における代表的な詩人の一人。第1回久留米市文化賞(1973年)、第33回西日本文化賞(1974年)を受賞。その後、1989年には日本現代詩人会主宰の先達詩人顕彰受賞(室生犀星、堀口大学、草野心平なども受賞)。海外でも1967年アラゴン主宰の「フランス文学」誌上で「十人の日本詩人」として紹介される。

現代日本における叙情詩の世界で輝かしい業績を残しただけでなく、久留米で現代詩研究会を長年主宰するなど、後進の育成にも努め、久留米地域の文学振興に多大な貢献をしている。その中には、今日の文学界を担っている人々も多い。

(丸山豊記念現代詩賞HPより抜粋)



久留米市立中央図書館
KURUME CITY CENTRAL LIBRARY
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

〒839-0862 久留米市野中町970番地1
TEL: 0942-38-7116 FAX: 0942-38-7183
URL: <https://www.city.kurume.fukuoka.jp>

開館時間 (火～金) 10:00～20:00
(土・日・祝) 10:00～18:00
休館日 月曜(祝日は開館)、毎月第4木曜

石橋文化センター こどもスケッチ大会

4月23日(土)・24日(日) 10:00~16:00

色とりどり、鮮やかな春の花を眺めながら、スケッチやコンサートをお楽しみください。

こどもスケッチ大会(無料)

- 対 象** 小学生以下
(保護者同伴)
- 持ち物** えのぐ・色えんぴつ・クレヨンなどの画材
- 受 付** 正門付近特設テント
最終受付は15:00まで



キッズコンサート(無料)

- リズムに合わせて体を動かしながらコンサートをお楽しみください。
- 日時** 4月24日(日)のみ
①11:00~ ②14:00~
- 会場** ペリカン噴水周辺(園内)
- 出演** 安部 由梨佳(フルート) ほか



カフェ&ギャラリーショップ楽水亭

営業時間/10:00~17:00 場所/石橋文化センター園内 美術館東側

楽水亭は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い営業しています。安心してご来店ください。
なお、ご来店の際は、マスク着用、手指消毒、混雑時の入場制限へのご協力をお願いします。

●旅する楽水亭ツアー第1弾! 東北フェア

楽水亭ギャラリーショップでは『旅する楽水亭ツアー』と題して、様々な土地の商品を販売しています。遠出しづらい日々が続くなかで、気軽に遠方の商品をお楽しみいただけます。その第一弾として『東北フェア』を開催中です。

青森県産の大きなホタテや椎茸などをフリーズドライした、素材の旨味を感じるスープ「青森さんのやさしいスープ。」や、お酒のおつまみにもおすすめ田子町産にんにくを使用したえびせんなど様々な商品を販売しています。ほかにも、旅した気分になれる商品を取りそろえております。ぜひ楽水亭ギャラリーショップへお越しください。



青森さんのやさしいスープ。

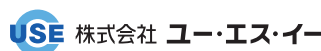
表紙イラストレーション **藤村 のりこ** 油彩、水彩、クレパスなど、様々な画材や技法を用いて、個展やグループ展を中心に活動。2009年度久留米市芸術奨励賞(洋画)受賞。

私たちは石橋文化センター・久留米市美術館の事業を応援します。

スペシャルパートナー



オフィシャルパートナー



※ すべての掲載催事の内容については、3月18日現在のものです。主催者等の都合により、変更になる場合もありますので、ご了承ください。 ※すべての掲載金額は、消費税および地方消費税を含む金額です。

石橋文化ホール/石橋文化会館/文化センター共同ホール

休 館 日 月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始

開園時間 9:00~17:00 ※園内は年中無休。

交通案内 <バス> 西鉄バス①⑨②②②⑤系統 JR久留米駅より約15分、西鉄久留米駅より約5分
「文化センター前」下車 <車> 久留米インターより国道322号線へ車で約10分

駐 車 場 8:00~22:00 最初の2時間まで200円、以後30分ごとに100円増。

※ ただし30分以内の出庫は無料。

入庫から24時間最大1,000円 ※ 24時間以降30分ごとに100円増

園内利用のバスは、1台500円最長1日まで。(要予約)



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

公益財団法人 久留米文化振興会
839-0862 福岡県久留米市野中町1015番地
Tel 0942 33 2271 Fax 0942 39 7837
9:00~17:00 月曜休館(祝日は開館)
www.ishibashi-bunka.jp



石橋文化センター公式Facebook
https://www.facebook.com/ishibashibunka